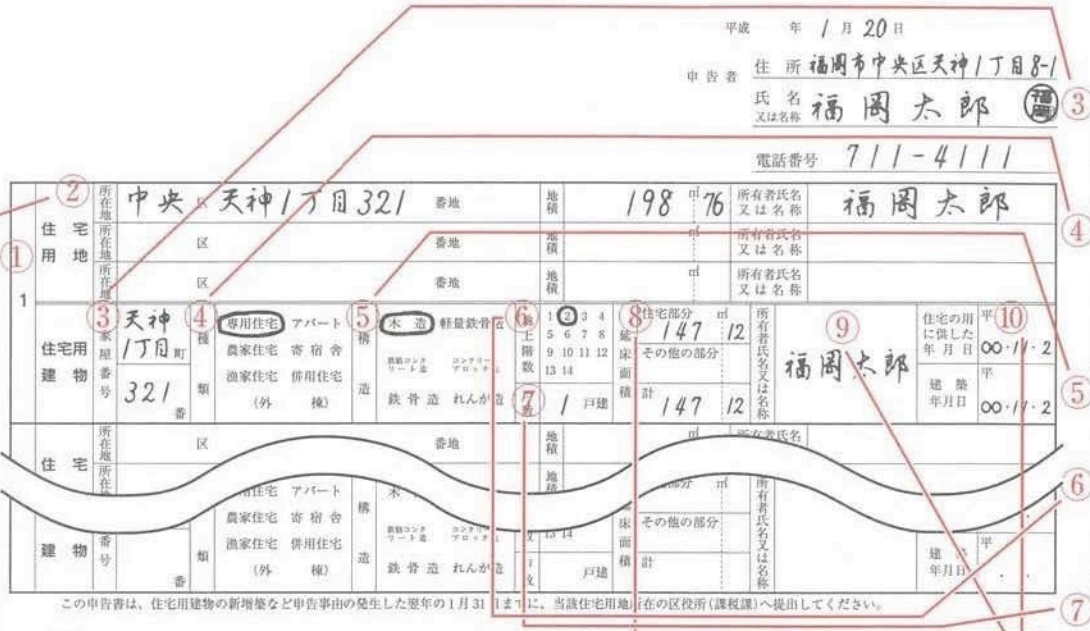
住宅用地申告書の書き方



平成　年　1月 20日

申告者　住所 福岡市中央区天神1丁目8-1

氏名又は名称 福岡太郎 ㊞

電話番号 711-4111

1	② 住宅用地	所在地	中央区天神1丁目321 番地	地積	198 ㎡ 76	所有者氏名又は名称	福岡太郎		
		所在地	区 番地	地積	㎡	所有者氏名又は名称			
		所在地	区 番地	地積	㎡	所有者氏名又は名称			
	住宅用建物	③ 家屋番号	天神1丁目 町 321 番	④ 種類	専用住宅 アパート / 農家住宅 寄宿舎 / 漁家住宅 併用住宅 / (外 棟)	⑤ 構造	木造 軽量鉄骨造 / 鉄筋コンクリート造 コンクリートブロック造 / 鉄骨造 れんが造	⑥ 地上階数	1 2 3 4 / 5 6 7 8 / 9 10 11 12 / 13 14
		⑦ 戸数	1 戸建	⑧ 延べ床面積	住宅部分 147 ㎡ 12 / その他の部分 / 計 147 12	所有者氏名又は名称	⑨ 福岡太郎	住宅の用に供した年月日	平 ∞・11・2
								建築年月日	平 ∞・11・2
	住宅	所在地	区 番地	地積	㎡	所有者氏名			
		所在地	区 番地	地積	㎡	所有者氏名			
	建物	番号	番	類	専用住宅 アパート / 農家住宅 寄宿舎 / 漁家住宅 併用住宅 / (外 棟)	構造	木造 / 鉄筋コンクリート造 コンクリートブロック造 / 鉄骨造 れんが造	地上階数	1 2 3 4 / 5 6 7 8 / 9 10 11 12 / 13 14
		戸数	戸建	延べ床面積	㎡ / その他の部分 / 計	所有者氏名又は名称		住宅の用に供した年月日	平 ・ ・
								建築年月日	平 ・ ・

この申告書は、住宅用建物の新増築など申告事由の発生した翌年の1月31日までに、当該住宅用地の所在の区役所(課税課)へ提出してください。

① 建物の敷地ごとに書いてください。

ただし、同じ敷地内に種類の異なる建物がある場合(一戸建ての専用住宅と店舗兼住宅などの併用住宅が建っている場合など)は、それぞれの建物ごとに区分して書いてください。なお、同じ種類の建物の場合は区分する必要はありません。

② 「住宅用地」の欄は、建物の敷地について、所在地、地積及び土地の所有者名(登記上の所有者)を書いてください。敷地が数筆に分かれているような場合は、同じ敷地内の土地はもれなく書いてください。

※ 所在地、地積などを書かれる場合は、土地の権利書又は建物の建築確認通知書などを参考にして書いてください。

※ 建物の構造、種類、面積などを書かれる場合は、建物の権利書又は建物の建築確認通知書などを参考にして書いてください。

③ 家屋番号の欄には、登記された建物の番号を書いてください。なお、登記されていない建物は、家屋番号がありませんので「未登記」と書いてください。

④ 「種類」の欄には、建物の種類の該当するものに○印を付してください。なお、敷地内に、同じ種類の建物が数棟建っている場合(専用住宅が2戸建っているような場合など)は、(外 棟)の欄にその棟数を書いてください。

⑤ 「構造」の欄には、建物の構造の該当するものに○印を付してください。

⑥ 「地上階数」の欄には、建物の地上階数(地階部分の階数は除きます)の該当するものに○印を付してください。

⑦ 「戸数」の欄には、住宅の戸数を書いてください。なお、アパート、マンション、寮などの共同住宅の場合は、居住のために独立的に区画された部分をそれぞれ1戸として計算してください。(例えば、4世帯住めるアパートの場合は4戸となります。)

⑧ 「延べ床面積」の欄には、建物の全体の床面積を書いてください。なお、店舗兼住宅などの併用住宅の場合については、住宅部分の床面積と住宅以外のその他の部分の床面積及び合計の床面積を書いてください。(建物が2棟以上ある場合は、それぞれの建物の床面積の合計となります。)

⑨ 「所有者」の欄には、建物の所有者名(登記された建物は登記上の所有者)を書いてください。

⑩ 「住宅の用に供した年月日」「建築年月日」の欄には、住宅として使用を始めた日及び建物を建築した日を書いてください。